

こどもの権利に関する条例（仮称）制定に向けた 意見聴取結果

【通信制学校、フリースクール利用児童・生徒】

令和 7 年 3 月 27 日

富山県厚生部 こども家庭室 こども政策課

意見聴取の概要（通信制学校、フリースクール）

1 意見聴取実施期間

令和6年10月中旬～11月中旬

2 意見聴取方法

アンケート用紙への記入により回答

3 対象者及び回答者数

対象者：県内の通信制学校に通う生徒、フリースクール利用児童・生徒
回答者数：51名

4 設問内容

- ・回答者属性
- ・こどもの権利擁護、こどもの意見の尊重等に関する意識

回答結果（通信制学校、フリースクール）

1 あなたの学年を教えてください。

設問	回答者数	回答割合
小学1～3年生	2名	3.9%
小学4～6年生	3名	3.9%
中学生	4名	7.8%
高校生	42名	84.3%

2 あなたは、自分のことを大事にしていますか。

設問	回答者数	回答割合
とても思う	12名	23.5%
すこし思う	23名	45.1%
あまり思わない	10名	19.6%
まったく思わない	1名	2.0%
わからない	5名	9.8%

回答結果（通信制学校、フリースクール）

3 あなたは、まわりの人に自分のことを大事にされていると思いますか。

設問	回答者数	回答割合
とても思う	19名	37.3%
すこし思う	21名	41.2%
あまり思わない	6名	11.8%
まったく思わない	0名	0%
わからない	5名	9.8%

4 「あなたにとっていちばんよいことはなにか」を考えてくれる人はいいますか。

設問	回答者数	回答割合
いる	43名	84.3%
いない	2名	3.9%
わからない	6名	11.8%

回答結果（通信制学校、フリースクール）

5 それは誰ですか。当てはまる人を全て選んでください。（複数選択）

設問	回答者数	回答割合
一緒に住んでいる家族	37名	86.0%
きょうだい	9名	20.9%
親戚	7名	16.3%
ともだち	17名	39.5%
学校の先生	17名	39.5%
スクールカウンセラー	1名	2.3%
放課後児童クラブの先生	1名	2.3%
塾や習いごとの先生	4名	9.3%
そのほかの相談する場所	2名	4.7%
電話相談	0名	0%
その他	2名	4.7%

（その他の回答内容）

恋人（1名）、フリースクールの先生（1名）

意見聴取の概要（通信制学校、フリースクール）

- 6 あなたは、あなたの気持ちや意見を聴いてもらって嬉しかったことはありますか。

設問	回答者数	回答割合
よくある	27名	52.9%
たまにある	14名	27.5%
あまりない	5名	9.8%
ほとんどない	1名	2.0%
わからない	4名	7.8%

意見聴取の概要（通信制学校、フリースクール）

7 それは誰に聞いてもらったときですか。当てはまる人を全て選んでください。
（複数選択）

設問	回答者数	回答割合
一緒に住んでいる家族	29名	70.7%
きょうだい	8名	19.5%
親戚	3名	7.3%
ともだち	23名	56.1%
学校の先生	8名	19.5%
スクールカウンセラー	2名	4.9%
放課後児童クラブの先生	0名	0%
塾や習いごとの先生	3名	7.3%
そのほかの相談する場所	3名	7.3%
電話相談	0名	0%
その他	3名	7.3%

（その他の回答内容）

恋人（1名）、フリースクールの先生（1名）、SNSのコメント（1名）

回答結果（通信制学校、フリースクール）

8 あなたが困ったときに助けてくれる人はいますか。

設問	回答者数	回答割合
いる	42名	82.4%
いない	2名	3.9%
わからない	5名	9.8%
無回答	2名	3.9%

回答結果（通信制学校、フリースクール）

9 それは誰ですか。当てはまる人を全て選んでください。（複数選択可）

設問	回答者数	回答割合
一緒に住んでいる家族	38名	90.5%
きょうだい	11名	26.2%
親戚	5名	11.9%
ともだち	18名	42.9%
学校の先生	19名	45.2%
スクールカウンセラー	0名	0%
放課後児童クラブの先生	0名	0%
塾や習いごとの先生	2名	4.8%
そのほかの相談する場所	3名	7.1%
電話相談	0名	0%
その他	2名	4.8%

（その他の回答内容）

恋人（1名）、おじいちゃん、おばあちゃん（1名）

回答結果（通信制学校、フリースクール）

- 10 あなたが悩みを相談するときに大事なことはなんだと思いますか。
（複数選択可）

設問	回答者数	回答割合
自分が相談したことを誰にも知られない	20名	39.2%
自分の意見を否定されない	26名	51.0%
みんなと一緒に考えてくれる	15名	29.4%
しっかりと話を聴いてくれる	37名	72.5%
その他	3名	5.9%

（その他の回答内容）

解決法を探してくれる（1名）、無理やり話させない（1名）、わからない（1名）

回答結果（通信制学校、フリースクール）

- 11 周りの大人だけでなく、ひろく世の中の人みんなに伝えたいことや、知ってほしいことはありますか。

設問	回答者数	回答割合
ある	13名	25.5%
ない	26名	51.0%
わからない	11名	21.6%
無回答	1名	2.0%

- 12 それは何ですか。（自由記載）

いじめは一生悩むこと。

自分が相手のためを思って言ったことを押し付けしないで、相手の気持ちや考えを聞いて、聞いた言葉を尊重してほしい。

動物の命を軽く見ないでほしい。

自分の考えがすべて正しいと思い、こっちに強要しないでほしい。

世間一般で何でも物事を考えないで。普通を押し付けない。

内面を見ずになんでもかんでも決めつけること。暴力を振るった側が悪いのに、振るわれた側を同じだと思うところをやめてほしい。

回答結果（通信制学校、フリースクール）

12 それは何ですか。（続き）

不登校になっても責めないでほしい。

いろいろな人、子どもがいることを知ってほしい。

不登校の児童・生徒向けの施設を増やしてほしい（適応指導教室、岐阜県のような自由な中学校など）。

バスの本数が少ないと不便。増やすか、原動機付き自転車に乗れるようにしてほしい。30分も電車を待つこともある。どうにかしてほしい。

子どもも心があるということ。不登校の人はたくさんいるから他人と話すときなど学校の話を出さないでほしい。

回答結果（通信制学校、フリースクール）

13 大人が中心だった社会から「こどもまんなか社会」（すべてのこどもや若者が心も身体も幸せに生活できることを常に考える社会）に変えていくためには、何が大切だと思いますか。（自由記載）

分類	主な意見
こどもの意見、声、考え方の尊重（14件）	こどもの意見も最後までしっかり聞く
	こどもの気持ちをまず理解すること、しようとする事
	若者の意見を取り入れること
	人どうしが互いに意見を尊重しあい、子どもも大人も仲良くすること。
	若者（こども）の好奇心を尊重する（やりたいと言ったら自由にやらせる）、大人とこども、若者がコミュニケーションを取る機会を増やす（相談会やお話し会？を開催するなど、オフラインで会う機会を増やす）
こどもへの思いやり、理解促進（5件）	否定から入らない
	その人の内面を見ずに表だけで判断しないこと
	こどもが感じる不満を汲み取る
大人の意識変革（3件）	昔の常識を押し付けないこと
	「昔の方がよかった」という考えを少なくしていく
社会的環境の改善（5件）	近所の話ですが、講演の遊具が撤去され、厳しいルールも決まっていました。体を動かして遊ぶことは幸せにつながると思うので、こどもの遊び場の確保が大切だと思っています。
	対等にしゃべれる場所をつくる
こどもの意見表明、社会参加（3件）	視野を広く持つこと
	こどもや若者が積極的に意見を発信していくことが大切だと思う。
こどもによる取組、行動（2件）	あいさつをすること
	失敗をたくさんする、挑戦
その他（8件）	こども一人一人に直接聞いても辛いなど言えない人もいる。私には何を変えたら良いのかあまりわからないけど、このアンケートや変えようとしてくれていることが何よりも大切だと思う。
	病気などに関する正確な情報の共有

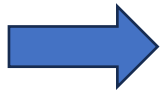
回答結果（通信制学校、フリースクール）

- 14 自分らしく幸せに生きることを「ウェルビーイング」といいます。
「ウェルビーイング」を高めるために、人や社会とのつながりのなかで、
あなたが大切にしたいことは何ですか。（自由記載）

人とのつながり、コミュニケーション（9件）	人と人とのつながり
	コミュニケーションを取る機会がたくさんほしい
	人との関わりをなくさない
思いやり（7件）	相手の気持ちも考えながら接する
	けんかが起きないようにする。相手のことを良く考える。自分に自信を持つ。
	否定から入らないこと
自分の行動や思い（19件）	自分を大切にする
	自分らしくあるための勇気、自分を知る
	自分の意見をしっかり持つこと
	自分に良くしてくれた人への恩を忘れない。また、自分が誰かによくできる人になれるようにする。
	未来を諦めない（税金が～などと、絶望視ばかりはしない）、日常にある幸せを噛みしめる（温かいお茶を飲む、近所を散歩するとか）
社会・集団への参画（2件）	多様性を受け入れる
	人を助けること
その他（3件）	居場所

まとめ（通信制学校、フリースクール）

- 1 自分のことを大事にしている割合（とても：23.5%、すこし：45.1%）やまわりの人に大事にされていると感じている割合（とても37.3%、すこし：41.2%）は高かった。
- 2 「あなたにとっていちばんよいことは何か」を考えてくれる人がいる割合も高かった。（いる：84.3%）
- 3 広く世の中に伝えたいことや、こどもまんなか社会に変えていくために大切なこと、ウェルビーイングを高めるために大切にしたいこととして、こどもの意見を聴くこと、尊重することに関する回答があった。



・第4条第1項第6号で「自分の気持ちや考えを自由に表明することができ、尊重されること。」と規定。